

敬和創



上田市立第六中学校
学校だよりNo.4
令和6年7月26日



☆中体連東信大会・県大会結果

女子ソフトテニス部 6月22日(土) 29日(土)	◎団体戦 【1回戦】 对小諸東中 ○2-1(上小6位通過で佐久3位に勝利) 【2回戦】 対丸子北中 ●0-2 【代表決定戦】 対一中 ●1-2 ◎個人戦 ☆2,3年ペア① ●2-4(野沢中) ☆2,3年ペア② ●0-4(佐久東中) ☆2,3年ペア③ ○4-1(野沢中)【1回戦】 ●3-4(佐久穂中)【2回戦】
剣道部 6月30日(日)	☆男女団体戦 予選リーグ敗退 惜敗
水泳部 7月13日(土),14日(日) アクアウィング	☆3年男子① 200mBa 2.55.28 →決勝へ 2.56.75 9位 100mBa 1.23.73 ☆3年男子② 50mFr 29.26 100mFr 1.03.97 ☆3年男子③ 50mFr 30.43 ☆3年女子① 200mBr 3.59.46 ☆2年女子② 50mFr 33.30 ☆男子4×100mFrR 4.36.76 ☆3年男子4名 ☆男子4×100mMR 出場 ☆3年男子4名
バドミントン 7月20日(土)	☆【信州 Ganhar】3年男子1名所属 県大会男子団体戦3位 ⇒北信越大会出場(8月5~7日、新潟県新潟市秋葉区総合体育館にて)

☆吹奏楽部：吹奏楽コンクール東信地区大会出場→銀賞



♪課題曲♪「行進曲 勇気の旗を掲げて」

♪自由曲♪「吹奏楽のための狂詩曲」

☆地域の方より連絡をいただきました~ありがとう、六中生!!~

①「最寄りのバス停でバスを降りたところ、同じバスに乗っていた2年生が荷物を持ってくれ、バス停から家まで一緒に歩いて運んでくれた。こんな親切な中学生が身近にいるなんて驚いた。くれぐれも感謝の気持ちを伝えてください。」(あとで聞くと、おばあさんが一人で重そうな荷物を持って歩いていたので、声をかけて手伝った、とのことでした。)

②「飼い犬が逃げ、追いかけているとき出会った3年生の男の子たちが一緒に探してくれた。登校中だったが、鞆をその辺に置き、15分くらいずっと走り続けて探してくれた。そのときは見つからなかったが、おかげで今朝見つかった。きっと朝遅刻してしまったら、学校で怒られたのではないかと心配している。犬が見つかった、助かりました、とお伝えください。」



1 学期終業式 校長講話：「自立と自律」

4月4日の入学式、始業式から始まった76日間の一学期も終わりを迎えようとしています。明日からは夏休みです。そこで今日は、改めてこの2つの「自律」と「自立」について考えてみたいと思います。どちらも「じりつ」と読みますが、この意味は何でしょうか？国語の辞書を引くと次のように書いてありました。

「自律」＝自分で自分の行動に決まりをつけて、それにふさわしい行動をすること

「自立」＝他の力にたよらないで、自分の力で行動すること

まず、「自律」についてです。中学生である皆さんは、今まさに大人になるための入口に立っています。この4ヶ月をふり返り、自分の行動が学校や社会のルールや規律に沿っていたか考えてみてください。皆さんは学習面や生活面、委員会や部活動なども自分で考えて自分で実行していかなければいけません。また、中学生は時には大人としてみなされ、正しい判断や正しい行動が求められます。幼い考えやわがままな行動を捨てて、自分に厳しくならないといけません。それは、将来社会に出て、立派に通用する人間になるためです。

次に「自立」についてです。「他の力にたよらないで」ということは、すなわち、一人で生きていく力をもつということです。誰でも困難なことにぶつかると、他人に助けを求めたがるものです。自分ではとても解決できないことが起きた場合には、他人に助けを求めることが必要だと思えます。しかし、小学生の時期までは、友だちや家族、先生に頼っていたことでも、中学生としてまずは自分一人の力で頑張ってみることが大切です。それが「自立」していくことだと思えます。やらなければならないことがあってもいろいろな言い訳をして先延ばしにしたり、いい加減に終わってしまったり、面倒なことはさけて楽な方へ楽な方へと進んでいると、人としての成長も進歩もありません。7月22日（月）から2年生は「職場体験学習」に行ってきました。ほんの少しかもしれませんが、社会に出て働くこと、人とのコミュニケーションを図ることの難しさや大変さを体験することができたのではないのでしょうか？学校は、勉強をするとともに社会の規律を学ぶところでもあります。

本校の教育目標は『敬・和・創』ですが、3つ目の『創』は、「自ら工夫し、納得するまで追求し課題を解決していく」ということです。まさに「自律し、自立する生徒」になってほしいという意味が込められているのです。

最後に、先日、本を読んでいたらこんな言葉がありました。自分が「こういうふうになりたい」という願いがあるとき、「自分でなろう！」と思わないとそうならない。人間というのは「なろう」と思うものにしかなれない。自分が「何になろう」と思わない限り、それにはなれない。皆さん一人一人、この2つの「自律」と「自立」について考えてみてください。そして「自律」と「自立」できる夏休みになることを期待しています。

3 年特別日課：進路講話、卒業アルバム
(学年ショット) 撮影

2 学年職場体験学習

1 学年自然体験学習

保護者の皆様、
1 学期 76 日間、
お子様への励まし、
学校への数々のご
協力、ありがとうございました！よい
夏休みをお過ごし
ください。